

News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ

<http://atsukokudomm.com/>

Vol.47

SUMMER
2012



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

霊的な礼拝

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子

あなたがたのからだを、神に受け入れられる、
聖い、生きた供え物としてささげなさい。
それこそあなたがたの霊的な礼拝です。

(ローマ12章1節)



今年の5月は、私にとって大変貴重な時となりました。それは、いくつかの素晴らしい出会い、交わりを通して、これまでずっと祈り求めて来た「霊的な礼拝」の神髄に気付くことが出来たからです。その神髄とは、「感謝」でした。

5月初旬、コンサートでミャンマーへ行かせていただいた際、AKWMチャリティー・コンサートを通して建築が完成した孤児院「希望の家」を訪問しました。新築とはいえ、私の目にはとても貧弱な環境でした。しかし、家のリーダーたちも子供たちも、困難をかかえながらも、いつも守り導いてくださる神への感謝に溢れていました。その後、コンサートをさせていただいた岩手県の被災地では、長期スタッフとボランティアの皆さんが感謝に溢れてキラキラ輝きながら奉仕をしていました。被災地での活動を通して、自分の無力さを思い知らされ、自我が砕かれ、そのことを通して神様が示してくださるものがあまりにも素晴らしくて感謝に堪えないと言うのです。それから、5月下旬に一度ドイツに戻った際、隣国に住む友人と電話で話しをする機会がありました。彼女は、ここ数年大きな手術を何度も受けてきた人です。しかし、これまで彼女の口から神への感謝が失せたことはありませんでした。今回も、「イエス様とこんなに親しい交わりに入れていただくために、この苦しみにあずかるようにと、神様が特別に私を選んでくださったのです」と、かすかな声で、けれども感謝に溢れておっしゃったのです。その時、私は、彼女のうちに、また、「希望の家」と被災地で活動する人々の感謝を思い出し、ここに真の礼拝者のあるべき姿を見たような気がしたのです。

前号で、ルツ記の「全能者が私をひどい苦しみに会わせた」というナオミのことばは、嘆きではなく、良い時も悪い

時も、ご自身の主権をもって支配される全能者が与えた状況を受け入れる者の告白であると書かせていただきました。今、私は、思います。すべての状況下で神のご支配を認め、神に従い、その神の素晴らしさといつくしみを知るゆえに、絶えず感謝のいけにえ(ささげもの)を捧げること、これこそが「霊的な礼拝」なのだと。

旧約の時代、「神の民」が、神への礼拝儀式で「いけにえ」として捧げたのは死んだ動物でした。人々は、自分が愛し育てた動物の上に手を置いて自分の罪をすべてそこに乗せました。その愛する家畜を引き裂き、その吹き出る血潮が引き裂く者の身に飛び散るとき、どんなにか自分の心も引き裂かれ、砕かれたことでしょう。そして、神が受け入れてくださるその動物の流された血潮によって自分の罪が贖われることに、腹の深みから感謝が溢れ出たことだと思います。そのように、旧約の時代も神に喜ばれる礼拝は「いけにえ」を通して心捧げるもの、つまり霊的なものでした。新約の時代に生きる私たちは、私たちのからだを「生きた供え物」として捧げます。それは、イエス様が流された十字架の血潮によって完全な贖いが成就し、今、キリストのいのちが私たちのうちに生きているからです。

この夏、私は今ひとたびキリストの十字架のもとにひざまずかせていただきたいと思っています。そして、このお方の引き裂かれた姿を見つめ、流された血潮を受け、生かされ、体の底から溢れ出る感謝のささげものを携えて、心からの賛美と礼拝を捧げさせていただきたいと思っています。

感謝をささげる者は、わたしをあがめる。

(詩篇50:23)



カリフォルニアレポート

6月12日～26日、北米西海岸の各地で、7回の賛美コンサートをさせていただきました。ハードなスケジュールでしたが、サンフランシスコ、ロスアンジェルス の両地で献身的な協力者の助けをいただき、また各教会がよく準備してくださったおかげで、大変感謝な奉仕をさせていただくことができました。これも、多くの皆さんの祈りのお支えによるものです。紙面をお借りして、心よりお礼を申し上げます！

そして、少数の日本語族のための日本語礼拝部に分かれています。そのため、昨年のミシガンやミャンマーでのコンサート同様、歌詞とトーク内容の英訳をスクリーンに映し出しました。私の長いトーク原稿の翻訳をしてくださった、合同教会の牧師先生の愛労に心から感謝しています。おかげで、ツアーのすべてのコンサートで、日本語を解さない皆さんにも私のトーク内容を理解していただくことができました。

北米最古の日系人教会



キリスト合同長老教会サンフランシスコ

最初のコンサートは、1885年に北米で最初に建てられた日系人教会、「キリスト合同長老教会サンフランシスコ」でした。私は、それまで、北米への日本人移民は、南米同様20世紀に入ってからのと思っていました。しかし、実際には1866年に徳川幕府が海外渡航を解禁して以来、北米への日本人移民が、多くはありませんが、すでに始まっていたことを知りました。カリフォルニアへの本格的な集団移民が始まったのは、1890年からです。この時には、すでにサンフランシスコに、日本人信仰者を受け入れ、また日本人に伝道する邦人教会が存在していたことは、神様の素晴らしい日本人救霊のための備えでした。

北米最古の日系人教会「キリスト合同長老教会サンフランシスコ」には、さまざまな層の日系人クリスチャンが集っています。多くは日本語を良く解さない日系人で、その方々のための英語礼拝、

日系人伝道

私が居住しているヨーロッパには、アメリカのような日本人移民の歴史はありません。しかし、北米、南米、オーストラリアには日本人移民の歴史が刻まれており、すっかり現地にも同化している日系人も多いですが、日本語を解さなくとも日本人としてのアイデンティティを保ち、日系人コミュニティとの触れ合いを大切にされている方々もいます。私は、これまでひとつの国語がひとつの民族を作るものだと思っていました。しかし、今回の訪米で、そうとは限らないことが分かりました。かの日、小羊の前に立って賛美する「あらゆる国民、部族、民族、国語」(黙示録7:9)のそれぞれのボーダーラインが広がり、交差していることを、改めて認識した次第です。そして、私の中にある邦人伝道の枠組みも、今や日系人とその外国人伴侶、家族を含むものへと広がって来ました。時代の流れの中で、欧米だけにとどまらず、世界の各地、各層で多様化している日本人、日系人の今のニーズを察知しつつ、これからどのように状況が変遷して行っても、決して変わることはないイエス・キリストとその福音を、お伝えして行きたいと思っています。



栗山信夫牧師夫妻、マリナー第一バプテスト教会のご婦人たちと。多くの皆さんがアメリカ人と結婚された方々。

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**産科・婦人科・小児科
医療法人社団グロリア会**
月寒グロリアクリニック
院長 平島 功二
副院長 片桐 博
〒062-0053
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

合資会社
富川グロリアホーム
「終の住みか」を備えるために
労しています。
〒055-0006
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49
TEL.01456-2-3785

心を尽くし・思いを尽くし・知性を尽くし
力を尽くして全人的に仕える医療と福祉
医療法人社団
湯川胃腸病院
●日本医療機能評価認定病院
●ISO9001・2008認定施設
〒543-0033
大阪市天王寺区堂ヶ芝2-10-2
TEL.06-6771-4861
http://yukawa.or.jp

ミクニカイ株式会社
水とエネルギー
本社 〒532-0033
大阪市淀川区新高3丁目7番9号
TEL.(06)6394-0671
FAX.(06)6394-0710
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com
URL:http://www.mikunikikai.com

内科 小児科 **阿多医院**
院長 阿多 雄一
〒729-5731
広島県庄原市西城町西城63
TEL.0824-82-2619 FAX.0824-82-1155

TECHNICAL TRANSLATION
有限会社 日新ドキュメントサービス
代表取締役 今井和典
〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター 3階
TEL.06-6233-8566 FAX.06-6233-8567
E-mail:k.imai@nisshin-ds.co.jp

キリストの愛が私達を取り囲んでいる
株式会社 チュチュアンナ
代表取締役 上田利昭
大阪市阿倍野区天王寺町北2丁目3-1
TEL.06-6773-1546(代)
FAX.06-6773-1564

VIP関西センター
〒541-0041
大阪市中央区北浜2-3-10
VIP関西センター 6F
TEL.06-6232-1185
FAX.06-6232-1184 (連絡先:梅津善一)

ビデオ撮影・編集・ダビング
ホームページ作成 etc
株式会社 トライアート
代表取締役 背野 康英
〒530-0022
大阪市北区浪花町1-18-503
TEL/FAX 06-7175-5244
HP: http://tryart.biz

**メタボリック・肩こり・腰痛
体操指導**
専任講師派遣します。
問い合わせ先
広瀬フォーム(株)
TEL 06-6923-5989

賛美の花束

こども神の御国なれば

今年のコンサートのプログラムに必ず挿入してきた2つの曲があります。一曲は、前回のニュースレターに書かせていただいたボンヘッファーの「良き力に守られて」、そしてもう一曲は、讃美歌90番の「こども神の御国なれば」でした。6月の西海岸ツアーのコンサートでは、野田常喜さんの素晴らしいアレンジに乗せてこの歌を歌いましたが、アンケートに、「私たちは神の国に生かされていること、神様が共にいてくださることを覚えることが出来ました」と書いてくださった方がいらっしゃいました。この方が今回のツアーでお伝えしたかった大切なメッセージを受け取ってくださったことを知り、とても嬉しく思いました。

昨年ロンドンで行われた「ヨーロッパ・キリスト者の集い」で、賛美チームと共に「被災地のための賛美と祈りの夕べ」のひとつを持たせていただきました。プログラミングの際、スタッフから「こども神の御国なれば」を最後に歌ってはどうかという提案がありました。被災地の回復を願う祈りにとてもふさわしい曲だと思いました。しかし、日本語の讃美歌集には、原詩の6節のうち、3節までしか訳されていないのが残念でした。そこで賛美チームのひとりであったペイトン朝子さんをお願いし、残りの3節を、心に染み入る日本語訳にいただきました。以来、コンサートでは以下の歌詞の流れで賛美するようになりました。

こども神の御国なれば

M.D. Babcock, English Traditional Melody,
3-5番 ペイトン朝子訳

こども神の 御国なれば あめつち御歌を 歌い交れし
岩に樹々に 空に海に たえなる御業ぞ 現れたる

こども神の 御国なれば 鳥の音、花の香 主をばたえ
朝日、夕日 栄えに栄えて そよ吹く風さえ 神を語る

こども神の 御国なれば 思いよらぬおり 御顔見出す
父の御子は 地に來たれり 死をも超える愛 注がんだため

こども神の 御国なれば 寂しき荒れ地を 歩むおりも
主の栄光 垣間見れば わが受くる分ぞ いかでもあれ

こども神の 御国なれば 天地主に向かい 喜び響かせ
天 近づかん 御子歩まれし この地も聖なる 御神の地とならん



「いわて3.11教会ネットワーク」のスタッフの皆さんと

今年の5月には、岩手県の被災地でコンサートをいたしました。被災地は現在も復興がなかなか進んでいません。仮設住宅に住む多くの人々は、先が見えず途方に暮れています。あれから1年半が経ちましたが、前向きに生きている人もいれば、アルコールに走り、子供や親を虐待するようになった人もいます。

けれども、今日も多くのボランティアたちが一生懸命活動しています。私たちのコンサートを企画してくださったのは、「3.11いわて教会ネットワーク」というクリスチャンの団体でした。ここには、特にアメリカから、そしてイギリス、台湾、また日本のあちこちからボランティア・スタッフが集まっています。その人たちが神への感謝に溢れて、キラキラ輝きながら働いていました。彼らの愛のこもった救援活動に感動した現地の人たちは、彼らが宿泊したり休息出来るようにと家を開放したり、食事を差し入れてくれたりしていました。その美しい光景を見たとき、私はここにこそ小さな天の御国が到来しているのだと思ったのです。その時、私は心から祈りました。「この小さな天の御国が被災地全部に広がって行きますように!」そして、今日、こう祈ります。「どうか、この暗闇の中に、私たち神の子とされた者たちが、天の御国の光を全世界に広げて行くことができますように!」それは、被災地も日本も私の住むドイツも皆さんの住んでおられるところすべてが、神が造られた神の御国だからです。主の來臨を待ち望みつつ!

工藤 篤子 著書 & 音楽CD 好評発売中

教会や少人数グループでの
イスラエルツアーを
計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご要望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。
お気軽にご相談ください。

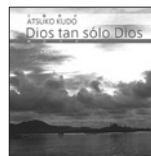
**(株)ホーリーランド
ツーリストセンター**
担当:石田
TEL: 06-6226-1307
FAX: 06-6226-1308
E-mail: htcjrm@nifty.com



著者: 工藤 篤子
出版社: イーグループ
定価: 1,575円(税込)



「ほんとうの願い」
The True Desire
定価 3,000円(税込)



神だけが
定価 2,500円(税込)



カンシオン
定価 2,500円(税込)



Come To Me
定価 3,000円(税込)



たましいの歌
定価 3,000円(税込)



讚美 Adorar
定価 1,200円(税込)



鳥のうた
定価 2,500円(税込)

*ご注文、お問い合わせは事務局まで。

Schedule

工藤篤子 2012年後半スケジュール

7月	
28日(土)	スイス日本語教会(今村泰典宅集會)にて伝道コンサート
8月	
1日(水)~5日(日)	第29回ヨーロッパ・キリスト者の集い(オランダ)
9月	
下旬	来日
10月	
1日(月)~3日(水)	中国、杭州 賛美コンサート
14日(日)	宝塚栄光教会 賛美コンサート 連絡先: Tel. 0797-73-6076
21日(日)	インマヌエル綜合伝道団四日市キリスト教会 連絡先 059-351-7909
28日(日)	フリーメソジスト神楽町教会 賛美コンサート 連絡先: 0798-33-1941
30日(火)~11月9日(金)	台湾コンサートツアー

11月	
11日(日)	盛岡メンズ&レディスサバー 連絡先: 019-651-7070
15日(木)	AKWM主催チャリティーコンサート 連絡先: AKWM事務局 06-6226-1334
18日(日)	在日大韓基督教会 京都教会 礼拝賛美 連絡先: 075-311-5051
22日(木)~25日(日)	ANRC
12月	
3日(月)	ブレイズ・ワーシップ 連絡先: ミッション・宣教の声 06-6226-1334
9日(日)	岸和田東聖書教会 クリスマスコンサート 連絡先: 072-444-7650
15日(土)	クリスマスコンサート in 河内長野 連絡先: 072-163-0243
19日(水)	千葉めぐみの丘チャペル、クリスマスコンサート 連絡先: 043-432-9432
23日(日)	インマヌエル仙台キリスト教会主催クリスマスコンサート 会場: 仙台市青年文化センターシアターホール 連絡先: 教会 022-274-0624

Echo

初めてこのようなコンサートに参加させていただきました。他人の幸せを祈る美しい心に、感動で流れる涙を止めることが出来ませんでした。クリスチャンではありませんが、感動が伝わってきました。

今日のコンサートの素晴らしさ、言葉で何と表現していいかわかりません。生涯この時を忘れることは出来ません。胸がいっぱいです。

工藤さんの歌声も素晴らしかったのですが、彼女の持っている神様への愛が強く伝わり、とても感動しました。ピアノの演奏もとても素晴らしかったです。

私たちは神の国に生かされていること、神様が共にいてくださることを覚えることが出来ました。感動の時間をありがとうございました!

篤子さん、私達にあたたかいものを残して行かれました。ありがとうございます。

工藤さんのコンサートで、クリスチャンたちはみんな信仰のライブをいただきました。

工藤さんの歌は、心の奥深くに響く感動を与えてくれて、歌詞だけでなくメロディと一緒に曲全部が心を揺さぶるような、そんな歌でした。きっと彼女の神様に向き合うその姿勢、そして彼女のお人柄がこの感動を作り出しているのではないかと思います。ピアノの野田さんも素晴らしかったですね。柔らかい指が、神様が彼の手を取って弾いているようでした。

「素晴らしい」という形容詞一言では言い表すことができない感動を頂きました。クリスチャンではない私が、どうして胸を打たれるのだろうか?と不思議に思いながら聴いていました。

日本語と英語の歌詞がスクリーンに出たので、意味が分かって大変良かった。

話をされている時と歌われている時の声のギャップがまた素敵でした。奥深く歴史を学び言語を学び、きっと国を超えて多くの方々の胸に響く伝道をされていらっしゃると思います。工藤さんのご活躍と、それを支えていらっしゃるスタッフの方々の熱い思いが伝わってきた素晴らしいコンサートでした。

工藤さんのコンサートは心に感動の余滴を残す素晴らしいものでした。主を崇めます。



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター5F
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

郵便振替口座 00900-7-317989 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 西心斎橋支店 (店番540)
普通預金0885935 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」

✉ メールマガジン登録受付中!

akmm@atsukokudomm.com

メルマガ購読を希望される方、また連絡などは上記のメールアドレスまでに。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホーム・ページでもご覧になれます。

Japanese HP <http://atsukokudomm.com>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>

*昨年より名称を「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」と変更しましたが、口座名は従来の「工藤篤子音楽ミニストリーズ」のままでお振込みください。三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。